

🌀 しんとうむら

議会だより



第4回定例会

- 榛東が大好き！…………… 2
- 全村民にクーポン券配布で
地域経済の活性化へ… 4
- 学んで生かすべ研修レポート…………… 18

希望が天を舞い上がる！



榛東が大好き！

年頭のごあいさつ

「住み良い榛東村を目指して」

議長 生方 勇二

明けましておめでとうございます。

村民の皆さまにおかれましては、穏やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

一月一日に発生した能登半島地震で犠牲となられました皆さまに、お悔やみを申し上げますと共に、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。そして、被災地の一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

さて、村では昨年新たに、南村長、小池副村長、須永教育長が就任されました。また、議会でも補欠選挙が行われ、5人の議員が加わり、新体制で再スタートしました。村の主要な事業としては、防災の中核を担う公民館と学校給食センターを備えた、新たな複合施設の建設工事に着手しました。また、駒寄スマートインターチェンジからの延伸道路も着々と延びています。更には、教育・福祉の充実にも取り組んでいるところです。議会としても、住み良い榛東村になることを目指し、責務をしっかりと果たしていきます。

今年が村民の皆さまにとって、素晴らしい年となりますようご祈念申し上げます、年頭のごあいさついたします。





全村民にクーポン券配布で 地域経済の活性化へ

※写真は昨年度のものです



第4回 定例会

期間

11月30日
～
12月12日

一般質問

7人登壇

P8 村政を伺う
をご覧ください。

議案等

14件
全て可決

P7 審議結果
をご覧ください。

令和6年5月31日
までに
ご利用ください
※2月中に配布予定

補正予算の主な事業

全村民に

経済活性化対策事業

1人あたり3000円分の
クーポン券を配付
5004万円

(万円未満は切り捨て)

住民税
非課税世帯等に

価格高騰緊急支援
給付金事業

1世帯あたり7万円を給付
5777万円

※給付金の申請期限は令和6年5月31日

主要内容は、国からの補助金や財政調整基金からの歳入により、エネルギー価格の高騰や食料品価格等の物価高騰に対応した事業を実施し、影響を受けている生活者を支援しようとするものとなります。

エネルギー価格や
物価の高騰に対しての支援

《全員賛成で可決》

補正
予算

令和5年度
一般会計

(第7号)

1億799万7千円
増額

正算 補予算

令和5年度
一般会計
(第6号)

1億4344万4千円
減額

《全員賛成で可決》

認定農業者等への 物価高騰対策支援金など

主な内容は、複合施設事業の入札結果による事業費の減額などのほか、注目の新規の事業として、認定農業者等に対し、原材料等の物価高騰による支援を村内者に10万円、村外者に5万円を補助されるものなどです。

条例改正

期末・勤勉手当等を改正

人事院勧告に基づき、国家公務員の期末手当の支給月数が改定されたことに準じ、議員、村長などの特別職の期末手当や職員の期末・勤勉手当を0.1月分増額する条例改正が提出され、可決しました。

詳細はこちらをご覧ください。



補正予算の 主な内容

児童福祉費補助金
103万円

保育所等が物価高騰対策として実施する取り組みや経営基盤強化事業に、事業費の2分の1を補助

社会教育費補助金
677万円

複合施設整備事業に係る交付決定の増額

児童福祉費負担金
1721万円

対象児童の見込み人数の確定による増額

地域子育て支援事業
202万円

保育所等が物価高騰対策として実施する取り組みを、県から2分の1の補助を受け、冷蔵庫などを整備

体育施設費
142万円

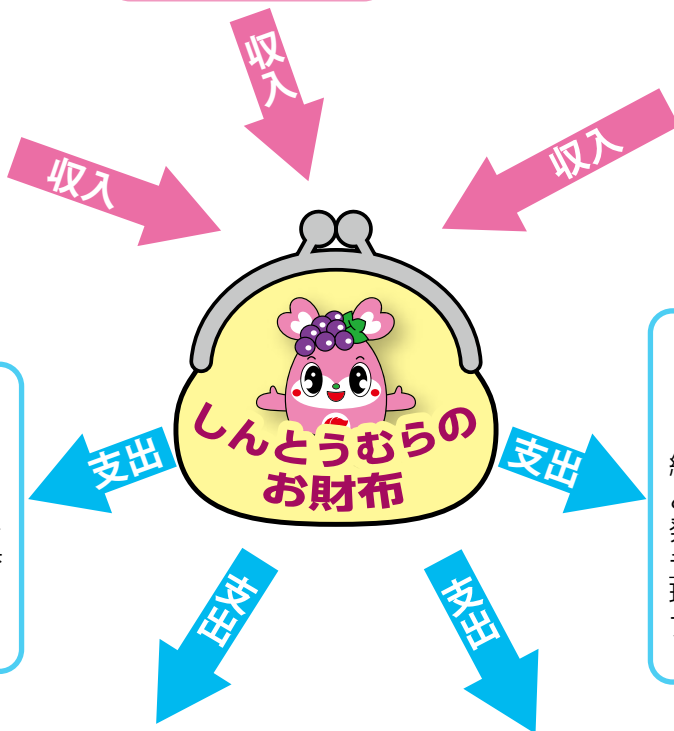
総合グラウンドサッカー場とテニスコートの人工芝から発生する[💡]マイクロプラスチックゴミの流出を防いで環境保全を図るために除去フィルターを3か所設置

榛東村認定農業者等
物価高騰対策支援金
470万円

認定農業者等に、原材料の物価高騰による支援として村内者に10万円、村外者に5万円を補助

学校建設費
180万円

中学校で令和6年度に特別支援学級の生徒を迎えるに当たり、バリアフリー工事をするもの



陳情

陳情者	件名又は要旨	付託委員会	審査結果
群馬県 医療労働組合連合会 中央執行委員長 出浦 匠人 氏	国民のいのちと健康を守るため、医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める陳情書	文教厚生 常任委員会	継続審査

第1号

発委

総務産業建設常任委員会から提出された意見書が全員賛成で可決され、国の関係機関に送付することが決まりました。

自衛隊の抜本的な処遇改善及び生活勤務環境改善を求める意見書

近年、ロシアによるウクライナ侵略、またイスラエルとパレスチナ（ガザ地区）の戦闘、更には、北朝鮮による度重なるミサイルの発射など、日本を取り巻く安全保障環境は、これまでにない緊張が高まっている。

また、国内では、地球温暖化に伴う気候変動の影響により、自然災害の激甚化・頻発化に加え、鳥インフルエンザや豚熱が発生するなど、国民生活に大きな打撃を与えている。

このような状況下において、国民の生命・財産を守り抜くために、自衛隊の役割は重要であり必要不可欠である。

有事の際に国を守り抜くためには、これまで以上に防衛力の抜本的強化を着実に進める必要があるが、その一方で、少子高齢化の影響による人口減少により、自衛官の充足率も低下している状況が続いており、自衛官の人員確保は喫緊の課題である。

については、自衛官がその能力をいかに発揮することができるよう、任務や勤務環境の特殊性を考慮した給与・手当について抜本的な見直しを行い、大幅な処遇改善の実現とともに、計画的に、隊舎・宿舎の近代化を進めることに加え、生活・勤務用備品の整備や老朽更新など生活勤務環境の改善を、可及的速やかに進める必要がある。

よって、国会及び政府におかれては、国民の安全・安心の確保、更には地域と国際社会の平和と繁栄の実現に向け、自衛官が一層、国と国民を守るという崇高な思いや使命感を胸に、勤務にあたることのできるよう、自衛官の抜本的な処遇改善及び生活勤務環境改善について、予算の確保及び着実な執行を強く求める。



整備が求められるヘリポート



駐屯地内の老朽化した施設を視察

第4回定例会の議案の審議結果

『全員賛成で可決』

件名と主な内容		
第4回定例会	議案第75号	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定…一般職の職員の給与に関する法律の改正に準じ、議会議員の期末手当の支給月数の改定を行う。
	議案第76号	特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定…一般職の職員の給与に関する法律の改正に準じ、特別職の職員で常勤のもの期末手当の支給月数の改定を行う。
	議案第77号	榛東村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定…一般職の職員の給与に関する法律の改正に準じ、村職員の給与改定等を行う。
	議案第78号	榛東村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定…一般職の職員の給与に関する法律の改正に準じ、会計年度任用職員の給与改定及び地方自治法の改正に伴い、会計年度任用職員に対する勤勉手当の支給に関する所要の改正を行う。
	議案第79号	榛東村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定…国民健康保険被保険者に係る産前産後の国民健康保険税の減免に当たり、榛東村国民健康保険税条例を改正する。
	議案第80号	榛東村総合農政推進資金通措置条例の一部を改正する条例の制定…群馬県総合農政推進資金通措置要綱が改正されたため、所要の改正を行う。
	議案第81号	令和5年度榛東村一般会計補正予算(第6号)…歳入歳出予算の総額から1億4344万4千円を減額し、総額を88億2582万5千円とする。
	議案第82号	令和5年度榛東村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)…歳入歳出予算の総額から238万9千円を減額し、総額を14億513万8千円とする。
	議案第83号	令和5年度榛東村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)…歳入歳出予算の総額から70万2千円を減額し、総額を1億6627万4千円とする。
	議案第84号	令和5年度榛東村介護保険特別会計補正予算(第2号)…歳入歳出予算の総額から1855万6千円を減額し、総額を12億9452万6千円とする。
	議案第85号	令和5年度榛東村上水道事業会計補正予算(第4号)…水道事業収益の収入予定額に118万3千円を追加し、総額を3億2222万2千円とし、水道事業費用の支出予定額から939万3千円を減額し、総額を2億9345万9千円とする。資本的収入の収入予定額から1830万円を減額し、総額を2億7990万3千円とし、資本的支出の支出予定額から2443万2千円を減額し、総額を4億2595万7千円とする。
	議案第86号	令和5年度榛東村下水道事業会計補正予算(第3号)…下水道事業収益の収入予定額に368万4千円を減額し、総額を4億6746万5千円とし、下水道事業費用の支出予定額から388万4千円を減額し、総額を4億86万9千円とする。資本的収入の収入予定額から123万2千円を減額し、総額を4億2299万9千円とし、資本的支出の支出予定額から103万2千円を減額し、総額を4億8959万5千円とする。
	議案第87号	令和5年度榛東村一般会計補正予算(第7号)…歳入歳出予算の総額から1億799万7千円を追加し、総額を89億3382万2千円とする。
発委第1号	自衛隊の抜本的な処遇改善及び生活勤務環境改善を求める意見書の提出…国の関係機関に意見書を提出。	

村政を伺う

7人が一般質問

一般質問とは

定例会において議員が行政全般にわたり村長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問したり、あるいは報告・説明を求めたりすることをいいます。また、充実した効率的な議会運営を行うため、原則としてあらかじめ通告しておくことになっています。

小板橋 尚 議員

- 1 村内の道路標示の整備状況は
- 2 地域の安全対策
- 3 ふれあい館の管理状況は
- 4 敬老の日の祝儀は

P9

須田 仁美 議員

- 1 施設や公用車のさらなる有効活用を
- 2 個性を補い合い認め合う村づくりへ
- 3 犯罪被害者等への村の支援は

P13

生方 勇二 議員

- 1 消防団員緊急出動に家族手当支給の検討を
- 2 職員体制も含めて働き方改革を
- 3 老朽化した児童館の移転の検討を
- 4 危険な個所を優先に防犯灯の増設を

P10

吉澤 浩一 議員

- 1 異文化コミュニケーションは先進的村への第一歩
- 2 外国人子どもの受け入れ態勢は
- 3 日本語が困難な子どもの場合は
- 4 来年に向け団員確保の考えは

P14

波多野佐和子 議員

- 1 地域活性化は
- 2 コロナ期の教訓を踏まえたマニュアル作成は
- 3 女性活躍推進は

P11

早坂 通 議員

- 1 図書館サービスは地方公共団体の責務では
- 2 交通弱者対策計画に前進は

P15

齊藤 将史 議員

- 1 住宅ローン減税は
- 2 公共建築物等木材使用推進法に関して
- 3 新築住宅・リフォームに対する補助金は
- 4 不法投棄と防災は

P12

紙面の都合により、質問の内容を要約してあります。
詳細は、榛東村議会のホームページに掲載します。

榛東村議会

クリック



上記のQRコードを読み取ると「一般質問一覧表」のページが開きます



11月30日 開会初日



こいたばし ひさし
小板橋 尚
議員

Q 交通安全対策は

A 安全な榛東村に

安全

村内の道路標示の整備状況は

問

八ノ海道交差点下の村道金古広馬場線は、道路上の白い外側線・横断歩道停止線（◇ダイヤマーク）が摩耗により消えている箇所があります。また、通学路の緑のラインも同様です。修繕についてはどうなっていますか。

答

総務課長 補修工事については渋川警察署に要望書を提出し、群馬県公安委員会が全県とりまとめた上で対応しています。外側線は村の単独事業で修繕工事を実施しており、本年度は長岡地区の塗布補修を実施しています。

安全

地域の安全対策

問

防火水槽等の表示板の整備

進捗状況について伺います。

福祉

ふれあい館の管理状況は

問



横断歩道と停止線の消えた道路

答

総務課長 損傷状況も異なるため消防台帳を正確に確認し、必要に応じて評価し、必要な修繕を進めます。

福祉

敬老の日のお祝いは

問

ふれあい館の利用状況とコロナが5類になってからどのような変化がありましたか。

答

住民生活課長 本年5月8日にコロナ感染症法上「5類」に引き下げられて以来、利用者

館時間の延長を指定管理者と協議し判断します。

問

大浴場の洗い場、給湯施設の整備状況はどうなっていますか。

答

住民生活課長 修繕については、平成7年の開館

福祉

敬老の日の祝儀は

問

毎年9月に行われる高齢者への敬老祝い金について伺います。

答

健康保険課長 1月から12月までに満80歳になる方に6千円、85歳で1万円、90歳で2万円、95歳で3万円、100歳以上の方には5万円を支給しています。

問

祝儀対象者への他に行っているお祝いは、他に何か行っていますか。

答

健康保険課長 祝儀以外の祝儀は、他に何か行っています。

問

昨年までは91歳から94歳の方、96歳から99歳の方々に祝い品を贈っていました。

答

健康保険課長 お祝い品を廃止した理由を伺います。

答

健康保険課長 高齢者の人口が増加してきているので、支給総額を抑えて事業の継続を図っています。



うぶ かた ゆう じ
生方 勇二
議員

Q 消防団の緊急出動に家族手当を

A 別な方法も考えている

消防

消防団員緊急出動に 家族手当支給の検討を

問 消防団活動は家族にも大きな負担がかかります。緊急出動時には出動手当の他に、家族手当も支給して、家族の一層の理解と協力をいただき、団員確保にも繋がられる検討をはいかがでしょうか。

答 村長 提案いただいた内容は、

とは別ではあります



ぐんま消防団応援の店とは：飲食店を中心に、金融・娯楽・旅館宿泊などのサービス業や、食料・衣料・日用雑貨等の販売店など多岐にわたって、各店舗独自の全国で使えるサービス（割引、景品など）を提供しています。

が、今、取り組んでいることがあります。総務課長より答弁させます。

答 総務課長 村長より消防団員証交付の指示がありました。ぐんま消防団応援の店」で、団員証を提示すると特典が利用できるの

で、活用していただきたいと思っております。

福祉

職員体制も含めて 働き方改革を

問 週休3日制の試行を前橋市などが始めましたが、村でも導入に向けて検討する考えがありますか。

答 副村長 働き方改革の推進は大変重要であると考えますが、週休3日制の導入については、近隣自治体の動向を注視しながら慎重に検討したいと考えています。

問 充実した村民サービスに向けて、今後どのような体制づくりをしていきますか。

答 副村長 村民の公約を実現するためには、職員一人ひとりの能力を十分に発揮する組織体制の整備が必要と考えています。まずは村民から頼りにされる役場、信頼される役場職員を目指したいと考えています。

子育て

老朽化した児童館の 移転の検討を

問 長岡地区にある児童館は老朽化が進んでいます。防災中枢機能施設の公民館に機能を移す検討をしていますが、どうですか。

答 村長 この施設の役割を検討している段階です。現在の児童館と同じような機能を果たすことができるか包括的に考えていきたいと思っております。

安全

危険な個所を優先に 防犯灯の増設を

問 設置費用と維持管理費はかかりませんが、帰宅が夕暮れになる中学生の通学路を中心に、危険な個所に増設を

答 総務課長 中学生会は指定通学路がありません。中学校と連携しながら中学生にアンケートを実施するなどして、必要な対応を取りたいと考えています。



最新鋭のはしご車



はたのさわこ
波多野佐和子
議員

Q 地域おこし協力隊の導入は A 積極的に活用したい

活性 地域活性化は

問 地域外の人材を積極的に受け入れ、地域活動を行ってもらい、定着を図る。地域おこし協力隊制度の導入について伺います。

答 企画財政課長 国から隊員の活動に要する経費として一人当たり480万円を上限として財政措置があります。地域おこし協力隊を積極的に活用し

たいので関係部署と連携して進めていきたいと思っています。

問 地域の経済やコミュニケーションの活性化に寄与するデジタル地域通貨の導入の考えはありますか。

答 企画財政課長 近隣市町村の状況や財政状況を踏まえ、研究していきます。

教訓 コロナ期の教訓を踏まえた マニュアル作成は

問 新型コロナの新たな感染症が「次のパンデミックはいつ起きるかわからない」といわれています。今回のコロナ期で学んだこと

を次に役立てるためにも記録を残しておく必要があります。伝えておきたい事例など挙げてください。



地域おこし協力隊と共に活性化（写真はみどり市提供）

答 健康保険課長 ワクチン接種については大勢のスタッフ交代で従事するため、流れや役割、配置図、これらを準備し、接種がスムーズに進むように取り組みました。皆さんからいただいた意見、役場で考えた改善点等は整理して残しているところです。

答 教育委員会事務局 教育活動を進めていくなかでは、さまざまな課題が日々生じたこと、手探りのなか進めてきたこと、個々の事例を踏まえ、その都度修正を行ったことなどを最新マニュアル、ガイドラインとして整理してデータ化して保存しているところです。

社会 女性活躍推進は

問 女性も含めた、向上心ある住民が資格取得やスキルアップのための受講費用などの一部補助、または条件付き奨学金制度の導入について村の考えを伺います。

答 住民生活課長 現状ではいろいろと不確定な部分が多いため、直ちに

補助金の創設は難しいと思われまます。群馬県では看護師等就学金貸与制度、ハローワークではハロートレーニング、職業訓練があります。また、ひとり親家庭の方を対象に資格取得に必要な資金が無利子で貸し付けされる制度もあります。

Q 住宅ローン減税の告知を

A きめ細かい住民サービスを行う



さいとう まさし
齊藤 将史
議員

生活

住宅ローン減税は

問

令和5年度の住宅ローン減税についての住民への告知をどのように行いますか。

答

税務課長 国税である所得税において控除しきれなかった額を、控除限度額の範囲内で個人住民税から控除

施設

公共建築物等 木材使用推進法に関して

問

防災中枢機能施設の建設に使用される木材はどの程度の量ですか。

答

教育委員会事務局長 主要構造部は耐火要求の不燃化を図りながら、多目的ホール壁面や共用部の廊下のベンチ等で木材を多用する予定です。

生活

新築住宅・ リフォームに対する補助金は

問

令和5年度の補助金の内容及びその関連業者との補助金申請に対する連携はどのようになっていますか。

答

産業振興課長 村の事業（国交省、経産省、環境省の補助金）ではないため、特別告知や業者との連携は行っていません。（各ページのホームページに掲載あり）



防災中枢機能施設の多目的ホール
(イメージ図)

防災

不法投棄と防災は

問

EV（電気自動車）のバッテリー発火、爆発事故が発生しています。村の不法投棄の状況はどうなっていますか。

答

住民生活課長 EVバッテリーの不法投棄は、現在確認されていません。

問

万が一、EVバッテリー起因の火災が発生した場合の地元消防署、消防団の装備の状況はどのようになっていますか。

答

総務課長 化学消火剤と大量の水で火災を消火します。また、バッテリーによる感電防止用装備は消防署に

問

ありますが、消防団の装備がないのが現状です。EVバッテリー火災が発生した場合の対応、対処法の村民への告知をどのようにしますか。

答

総務課長 不テリによる火災については、村で発生していないため、過った情報を受け取られないように対処したいと考えています。なお、春・秋の火災防止のピラ配り、火災繁忙期前の注意喚起、消防団の夜警や巡回等での注意喚起を現在行っています。



すだ ひとみ 須田 仁美 議員

Q バスなど公用車の貸出しは A 県内の動向を注視して研究

活用
施設や公用車のさらなる有効活用を

問 誰でも集まれる場所として、コミュニティセンターを開放し、子どもからお年寄りまでの多くの世代が過ごせる場所の提供を行う場合、村に補助金などの支援策をとっていただくことはできませんか。

答 総務課長 『住民の文化の向上と福祉の増進を図り、教養と娯楽の場を提供し、まごまりのあるコミュニティを形成するため、コミュニティセンターを設置する』という条例に基づき、国の交付金を活用して順次設置を進め、老朽化の改修も、地元の意見を聞きながら、村の予算を使用して進めてきました。地域の住民のために積極的に活用していただき、必要な相談についてはいつでも対応したいと考えています。

問 日々活動している消防団や地域活動、ボランティア活動、その他の地域交流の利用について、村所有バスなどの公用車が空いている日に貸出しできるように、貸出し制度を整備してはいかがでしょうか。

答 企画財政課長 村では公用車貸出しに関する条例や規則等はなく、貸出しは行っていない。近隣では、群馬県や長野原町が公用車を休日一般に貸し出すカーシェア事業を行っています。県内の動向を注視し、研究をしています。たいと考えています。



公用車の活用を

教育
個性を補い合い認め合う村づくりへ

問 小中学校での発達障害への支援体制はどうなっていますか。

答 教育委員会事務局長 通常学級に在籍し特別な支援を必要とする児童生徒には教科指導の教員と共に学習指導支援員を、特別支援学級では特別支援教育支援員を配置し、自立や学力保障に向けたきめ細やかな指導支援を行っています。特性や発達の状況等に応じた適切な支援法を記した個別の教育支援計画等を作成し、教員間で情報共有して進級進学時に引き継ぎし、継続的計画的に指導支援が行えるように努めています。

条例
犯罪被害者等への村の支援は

問 近隣自治体でも、見舞金制度などの創設等、犯罪被害者支援の条例整備が進んでいますが、村は犯罪被害者を支援する条例の制定への考えはありますか。

答 村長 村でも条例を制定したところですが、し、犯罪被害者等支援の社会的機運を高め、地域全体で犯罪被害者を孤立から防ぎ、さまざまな関係機関と連携協力した支援を行う体制を構築していこうと、本年10月に調査と準備をするように指示したところです。



よし ざわ 吉澤
こう いち 浩一
議員

Q 先進的村への第一歩は

A 多様性を受け入れ村の発展に寄与

教育

異文化コミュニケーションは先進的村への第一歩

問

学校教育の中で外国人の子どもから学び、日本文化も伝えられ、教育等異文化コミュニケーションが進んだ村になり、その結果が人口増加や先進的な村へと変化できる第一歩ではないかと考えます。行政の

答

学校委員会事務局長 多様性を受け入れる心性や心構えが相互に自然と芽生え、人権教育としても大変有効であると感じています。ひいては村の発展に寄与するものだと感じています。

異文化コミュニケーションとは、文化的背景などから、価値観の異なる他者と交流し、信頼関係を築くことです。

教育

外国人子どもを受け入れ態勢は

問

村在住の外国人の子どもに對して、どのように学校の受け入れ態勢を作っていますか。教育委員会事務局長 現在、幼稚園・小中学校合わせ14名です。日本国籍の子ども同様

に住民票に基づいて学校指定を行い、通園通学できるようにしています。特別の事情がある場合には個別の事情等を考慮しながら県教育委員会と確認の上、受け入れていきます。



異文化を学ぶ

教育

日本語が困難な子どもの場合

問

日本語を話すことが非常に困難な場合の対応はどうしていますか。教育委員会事務局長 教育

日本語初期指導教室を実施し、日本の学校生活に必要な基本的生活習慣の初期指導を行った上で就学を進めるようにしています。国籍や母語が多様で教職員とのコミュニケーションに

答

委員会事務局職員が保護者と面談を実施し、思いを聞き取り、就学・就園について詳しく説明しています。学校生活になじむことに困難が予想される場合は、事務局の職員が一定期間一対一で指導を行うように努めています。

消防

来年に向け団員確保の考え

問

消防団員確保の来年度の考えについて伺います。総務課長 秋

ありました。防火のPRや消防団活動の他、消防団本部と相談してさまざまな機会に活動をPRできるように考えています。

答

防団入団の問合せも



はや さか とおる
早坂 通
議員

Q 図書館の機能を備えた施設に

A 図書室の設備等を検討したい

図書

**図書館サービスは
地方公共団体の責務では**

問

図書室は、南部コミュニティセンターに統合することになりましたが、現在の図書室では狭いので、広くする必要があるので考えますがいかがですか。

センターに統合することになりましたが、現在の図書室では狭いので、広くする必要があるので考えますがいかがですか。

センターに統合することになりましたが、現在の図書室では狭いので、広くする必要があるので考えますがいかがですか。

答

教育長 南部
コミュニティセンターの図書室につきましては、蔵書及び利用者数を考えると現状は適切な広さと考えますが、中央公民館と合わせると収納が困難になると思うので、今後、蔵

書の有効活用等、環境整備を含めて総合的に考えていきます。

問

日本図書館協会の資料において、「公立図書館は、図書館法に基づいて地方公共団体が設置する図書館であり、図書館サービスを実施することは地方公共団体の責務である」と書かれています。また、図書館法では「図書館とは図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、

一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設である」とあります。これらのことを考慮すると、最低でも閲覧室、会議室、読み聞かせのスペースが必要だと思いますが、どのように考えていますか。

答

教育委員会事務局長 村の

南部コミュニティセンター・中央公民館の



図書室がある南部コミセン

問

図書室は、公民館施設の中に置いてある図書の施設で、図書館法の規定に該当する施設にはなっていない。図書室が生涯学習の場として有効に活用されるように、設備等についても十分検討していきたいと考えています。

答

図書室は、公民館施設の中に置いてある図書の施設で、図書館法の規定に該当する施設にはなっていない。図書室が生涯学習の場として有効に活用されるように、設備等についても十分検討していきたいと考えています。

図書室は、公民館施設の中に置いてある図書の施設で、図書館法の規定に該当する施設にはなっていない。図書室が生涯学習の場として有効に活用されるように、設備等についても十分検討していきたいと考えています。

答

教育委員会事務局長 現状

では、2つの施設にそれぞれ40万円の図書購入費を当初予算で計上し、図書室の蔵書数は年間数百冊

交通

交通弱者対策計画に前進は

問

村の交通弱者対策計画に前進はありますか。

答

村長 本年第3回定例会の

補正予算で、公共交通に関する住民アンケートを実施する経費について議会でも

ます。想像力が身につけば、他人を思いやる気持ちが育まれ、「ミニユニケーション力も上がる」とのことです。少々の財政負担があっても、前向きに検討してもらいたいと思いますがいかがですか。

決いただき、今後、アンケートの集計を行っていくところであります。重要な課題と捉えておりますので、村にふさわしい公共交通の在り方を引き続き探っていきたいと思っております。



しんとうワイナリーの醸造施設

総務産業建設常任委員会

11/15 11/27 12/5

村内の施設・ 自衛隊の施設を視察

閉会中に調査します

- 公園、創造の森の活用について
- 農業の活性化について
- 自然災害等の対応について
- 有害鳥獣対策に関すること
- 防災中枢機能施設整備事業について
- その他本委員会の所管に関すること



バッテリーカー

11月15日にふるさと公園・しんとうワイナリー・創造の森の利用状況と現状の課題について調査を行いました。老朽化に伴って整備の必要がある施設が多くありました。

また、11月27日には、前駐屯地司令の案内により、自衛隊内の施設の状況を視察しました。特に倉庫の老朽化について、早急な整備が必要であることが分かりました。

(P.6参照)



授業風景

文教厚生常任委員会

11/16 12/6

中学校・ひこばえ保育園を 視察研修

閉会中に調査します

- 待機児童（保育所・学童保育所）について
- 学校給食について
- 防災中枢機能施設整備事業について
- 学校でのICT活用について



しんとうづくし

11月16日に閉会中の継続調査となっている学校でのICTの活用について、榛東中学校の取り組みの説明を聞きました。その後タブレット端末を使った授業を見学し「しんとうづくしの日」の給食も試食しました。また、来年度開所予定である、ひこばえ保育園の園児募集状況の説明を聞き、建設状況を視察しました。



議会運営委員会

10/19 11/17 12/12

定例会などの運営を協議

第4回定例会の運営について決定し、定例会閉会後には次に生かすために検証を行いました。検証の中で、委員会審議を円滑に進めるため、質問内容が決まっている場合は事前に執行側に伝えて、スムーズに運営できるようにする等の意見がありました。事前質問通知については事務局で精査することに決まりました。

閉会中に調査します

- 議会の運営に関すること
- オンラインでの委員会開催に関すること
- 家庭との両立に関する環境整備に関すること
- 榛東村議会の情報公開制度の調査研究に関すること



モニター会議



議会広報常任委員会

委員会 11/8 11/21 11/22

編集作業 12/7 12/27 R6 1/4 1/9 1/11

和やかな雰囲気で行われた議会だよりモニター会議

11月8日に第2回議会だよりモニター会議を開催しました。議会だより103号・104号を用いて、モニターの意見や広報クリニックのアドバイスなどを反映した箇所の説明、また、長年にわたって決まった形を保ち続けることで、村民に対して信頼性と安心感を提供していることなどを伝えました。好評の「聞いてくれない、村民の声」に登場してくれる方の紹介、議会だよりに掲載する情報提供、特別企画の提案などをお願いしました。最後に「議会だよりの編集が議員の手作りと知り、びっくりした」との感想をいただきました。

閉会中に調査します

- 議会だよりの編集について
- 議会のホームページの掲載事項に関すること



研修レポート



町村議会議員研修編

10/17

北群馬郡町村議会 議員研修会

場所：榛東村南部コミュニティセンター

「地方議会の制度と運営について」

群馬県町村議会議長会課長 かめだ たまき 亀田 環氏



地方議会は住民による直接選挙で首長と議員を選ぶ二元代表制をとり、議員定数は各自治体の条例で定められています。令和4年7月1日現在、県内議員数270人の内訳は男性244人、女性26人です。男女平等に向けた取り組みは少しずつ広がるものの、地方議会全体に占める女性議員はまだ半数には程遠いと感じました。また、議会だよりに本会議の流れを分かりやすく村民に伝えられる方法を考えていきたいと思いました。
(波多野佐和子)



11/2

群馬県町村議会 議員研修 場所：吉岡町文化センター

「地方議員における議会の目指すべき多様性とは」

～議会ハラスメントの現状と対策～

上智大学法学部教授 みうら まり 三浦 まり氏



日本の議会における女性議員の割合は、諸外国と比較すると極めて低い水準にあります。その中でハラスメント対策は、議員一人一人の資質の向上においてかかせないものになっています。日常会話の内容や行動においても各種ハラスメントに無意識無自覚のうちに行為されている場合があります。各種ハラスメントを根絶するためには、性差にとらわれず一人一人の多様性をあるがままに受け止め、自分自身の言動を振り返る時間を確保することの必要性を感じました。
(飯塚久夫)



元NHK政治部記者・
元NHK会長秘書
みうら はじめ
三浦 元氏

「地域活性化とテレビ」

地域を活性化するためには、指導者が活性化のための強い信念を持ち続けることが必要であり、部下職員はその姿を見ることにより、自然と地域活性化の土壌が醸成されていきます。その際に、地方公共団体や地元のマスメディア・インターネットをうまく活用することが必要です。また、テレビドラマのロケ地の誘致など積極的に行うことにより、地域活性化が図られ、さらに経済効果も期待できます。マスメディアとの良好な関係性の構築が地域活性化のカギとなることを学びました。(飯塚久夫)

読んで生かす！！

議会広報常任委員会編

11/21

群馬県町村議会 広報研修会 「議会広報の基本と編集」

場所：群馬県町村会館



議会議報サポート よしの 芳野 まさあき 政明氏



「議会だより」発行の意義・目的を明確にし、住民参加を促すために、どんなに素晴らしい議会活動も、それを住民が知らなければ、評価はなきに等しいことを再認識しました。住民に議会活動が伝わるまでが「議会だより」の役目とし、これからも議会の見える化&住民との信頼関係を築いていくことが大事であると学びました。
(善養寺孝)

11/22

群馬県町村議会 議会広報研修会 「広報クリニック」

場所：群馬県町村会館

議会議報サポート よしの 芳野 まさあき 政明氏

クリニック（診断）を希望した県内の4町村（榛東・吉岡・玉村・千代田）の議会だよりを先生に点検していただき、それぞれの議会だよりの優れた所や改善課題を学び合いました。本村議会だよりは、企画力や編集スキルが高水準で読みやすく、伝わる広報であるとお褒めの言葉をいただくとともに、住民コメントを各ページに増やすなどして、住民と議会を結ぶ更なる工夫をするという課題もいただきました。この研修を今後の編集活動に活かして、ステップアップを目指していきます。（須田仁美）



に行きました

航空自衛隊芦屋基地 視察研修 「国民を守るために日々訓練」

場所：航空自衛隊^{あしや}芦屋基地

村にある陸上自衛隊第12旅団には、ヘリコプター隊が配備されていることから、救難ヘリや国を守る戦闘機のパイロットを養成する航空自衛隊芦屋基地を研修先に選定しました。第3術科学校総務課長から基地の沿革等について説明を受け、さらに戦闘機（練習機）及び救難航空機の実機を視察し、訓練等の説明を受けました。（吉澤浩一）



芦屋町議会 訪問^{あしやまち} 場所：芦屋町役場

「芦屋町議会を表敬訪問」

本村と同じく自衛隊基地を有する芦屋町は、昨年9月27日に議会広報常任委員会の皆さまが本村へ視察研修にお越しいただいたばかりです。芦屋基地視察後に表敬訪問を行い、芦屋町の沿革及び産業と観光の現況等について丁寧に説明いただき、さらなる友好を深めました。

（吉澤浩一）

議会だより
104号22ページ



12/18



福岡県へ視察

おんがみらいテラス 視察研修

場所：遠賀町おんがちよう

防災機能を兼ね備えた憩いの場『おんがみらいテラス』



交付金を活用して建設された防災機能付きの施設があると聞き、福岡県の遠賀町へ視察研修に行きました。町の農商工と連携した販売やカフェもある誰もがふらっと立ち寄れる『ふらっとエリア』や私語厳禁で勉強や仕事に集中できるスペース、大きなホールを借りてイベントなどができる『わいわいエリア』がありました。地域子育て支援ひろば『すくすくエリア』にはユニバーサルデザイン複合遊具があり、未就学児と保護者が無料で自由に遊べます。保育士が常駐し、育児の不安や悩みも相談でき、3時間までの一時預かりも行われていました。自衛隊紹介ギャラリーは、自衛隊とのつながりの強さを感じました。屋外テラスがとても開放的でした。学んだことを本村で建設中の防災機能付き複合施設の運用に役立て、多くの村民のニーズに応えられる施設となるようにしていきたいと思います。

(須田仁美)

食育交流・防災センター 視察研修

場所：遠賀町おんがちよう

防災備蓄倉庫を兼ね備えた町内産100%で 米飯給食を提供する学校給食センター

交付金を活用して建てた遠賀町の学校給食センターで減農薬・減化学肥料の町内産の米が週4日提供され、町内産の野菜を多く取り入れるしくみ等を研修しました。また、併設された防災備蓄倉庫では、豊富な備蓄品目と数量の多さ、見てすぐわかる整理された並べ方などを視察させて頂き、災害時の対応などを学びました。町職員や町議の方々に各施設に同行して案内していただき、私たちの質問に一つ一つ親切丁寧に答えていただいたとても充実した視察研修でした。(須田仁美)



村内ストーリーズ



村の音楽会合同演奏（榛東中・第12音楽隊）



力作の数々 人権パネル展



みんなでつくる安心の村
住民支え合いマップづくり



人権教育を学ぶ



香り立つ ろうばいの里 II区



一人一芸 村民文化祭

おわびと訂正

令和5年10月20日に発行いたしました、しんとうむら議会だより第104号の16ページ 浅見 隆 議員の一般質問において、事実と異なる質問内容を記事として掲載いたしました。



一問目の入札に関する質問の中で、「公民館の入札条件は前橋市、高崎市、渋川市及び村の条件に見合う業者ですが、吉岡町の条件ではないのに、村長はなぜ吉岡町の業者を排除したのですか。」とありますが、後日、議会で調査したところ、**榛東村だけが排除したという事実はなく、吉岡町も、榛東村と同様の入札条件の取扱いであります。**

この掲載につきまして、村長及び村当局、村民の信用と信頼を損なう記事となりましたことに対し、しんとうむら議会だよりの発行責任者として深くお詫言申し上げます。

今後このようなことがないよう、議員はもとより議会広報常任委員会委員とともに、正しい情報の発信に努めてまいります。

榛東村議会

議長 生方 勇二

編集後記

新年早々、能登半島地震や航空機事故等が相次ぎ発生しました。災害の予知はできません。災害に備えて、日頃から避難場所や食料の備蓄を考えておく必要があります。議会としても村民の生命と安全を確保するため、災害発生時の対応に、より一層の協力をしていきます。

（飯塚 久夫）

希望が天を舞い上がる！

黙とうから始まった、今年のごんと焼き。一気に燃え上がる炎はまるで竜のよう。一年の無事を願い、風もなく穏やかな良き日に感謝して、焼いたまゆ玉団子やお餅をいただきました。炎の熱で赤くなったりほっぺが可愛いですね。

発行責任者

- 議長 生方 勇二
- 議会広報常任委員会
- 委員長 波多野佐和子
- 副委員長 須田 仁美
- 委員 清水 健一
- 委員 善養寺 孝
- 委員 吉澤 浩一
- 委員 飯塚 久夫

榛東村議会 ホームページについて

議会の会期日程や結果について、決定次第議会のホームページに掲載しています。また、議会のしくみや議会用語などについても説明していますので、ぜひご覧ください。

榛東村議会
クリック



しんとうむら議会だより